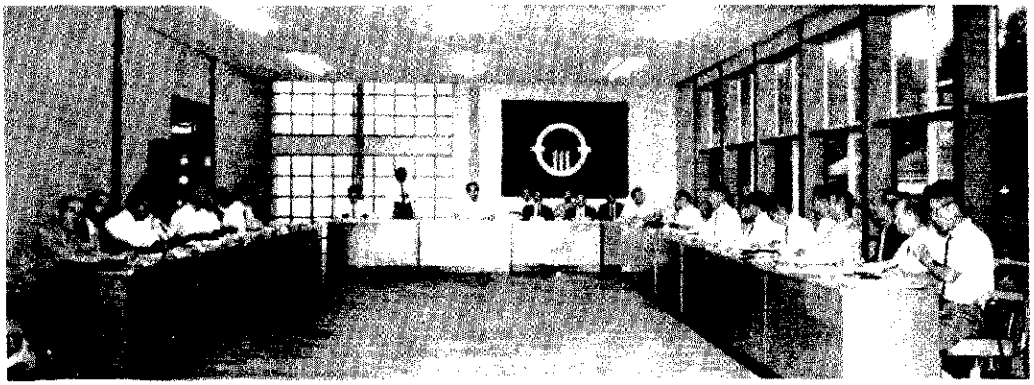


松之山だより

題字は佐藤町長

第26号

発行所
松之山町役場
電話（松之山）110.111番
印刷　高田　あかつき刷印所

新町長、新議員決る

議長に村山氏、副議長に佐藤氏

刈り入れの前哨戦ともいうべき町長、町議選挙は、七日間の熱戦を終え、九月一日には、佐藤新町長ならびに、別掲の新議員にそれぞれ当選証書が交付されました。

こんどの議員選挙は、前回昭和三十八年に比べ、定数が四議席減り一二一二議席となったため、二十七名の立候補者にとっては、最後の瞬間まで余断を許さない情勢でした。、各候補とも、島田婦人会長から贈られた明正選挙の円バラを胸に真剣な取り組みを続け、緊張の中にも明るさのある選挙でした。

改選による党派別議席は無所属二十名、社会党二名共産党一名となっており年令別には三十才台二名、四十才台五名、五十才台八名、六十才台六名となりました。　議員の平均年令は五十一、七才で前回に比べ二、一才の増令となりました。

また新旧別では、現十一新十、元一となっています。

どの方々も、政策の最重点として医師の増員確保と診療所設備の充実、農業後継者問題、災害の完全復旧などを主張されており、数多い歴史的な課題を山積した議会の前途は決して平たんではないようです。

【写真は九月六日の議場】

村山　政光氏

改選後初の町議会は、九月六日午前九時から町役場で開催されました。

佐藤町長より新任の挨拶があったのち、新議員中の最年長者若月又義氏が臨時議長となって日程にはいりました。　まず議長の選挙が行なわれ

村山　政光	一九票	
小野塚吉三郎	一票	
滝沢繁介	一票	
白票	一票	

で村山政光氏が議長に選出され副議長選挙では

佐藤　五良治	一二票	
小野塚吉三郎	一〇票	

で佐藤五良治氏が副議長に選出されました。

佐藤五良治氏

引き続いて常任委員の選任が行なわれつぎのように決定しました。

総務文教委員会

委員長	高沢佐平
副委員長	福原南造
委員	若月又義
〃	村山吉太郎
〃	南業秋治
〃	滝沢繁介
土木委員会	
委員長	佐藤　太治
副委員長	佐藤彦平
委　員	小野塚光男
〃	久保田勢策
〃	山岸　政栄

産業委員会

委員長	小野塚吉三郎
副委員長	出辺一夫
委員	布施源一郎
〃	相沢長男
〃	松沢保雄

社会福生委員会

委員長	樋口藤夫
副委員長	本山房太郎
委員	樋口彦市
〃	村山正民

農業委員に田辺民監査委員に山岸氏を選任

当日の議会では、農業委員に田辺一夫氏を監査委員に山岸政栄氏をそれぞれ選出しました。

農業委員無投票で決定

松之山町農業委員選挙は九月十日立候補届出が締切られ、つぎの方々が無投票当選ときまった。

相沢喜代治48才水梨
山岸定作久51　新山
保坂徳太郎61　北補田
小野塚　勲41　光間
飯塚　奉栄55　中立山
村山　英一33　坪野
大貝徳次郎59　下鶴池
村山　正英36　橋詰
山口仁一郎55　巣倉
佐藤　善春38　天水越

新町議と政見

このたび任期満了に伴う町長選挙にあたり、ご推

励・芳情を賜りありがたく厚くお礼申し上げます

つぎに新議員をご紹介します。

政見は各位よりご寄稿いただいたものですが、当選前にお寄せいただいたものがあります。

ただいたものの及び当選後にお寄せいただいたものがあります。

ですので、当選前にお寄せいただいたものがあります。

ですので、当選前にお寄せいただいたものがあります。

ですので、当選前

◘町長、町議選挙結果

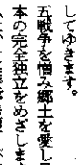
八月三十日に行われた、町長、町議選挙の確定得票数はつぎのとおりです。按分による端数は一位以下切り捨てました。

総投票数者は、男二三二二人女二六二五人計四九四七人、投票率は九四・三七%でした。

（松之山町選挙管理委員会）

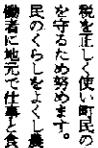
◉町長選挙結果
当佐藤星孝無　一八〇一票
次山岸右松共　一〇九六

◉町議選挙結果
当佐藤星平無二四二・三票
〃田辺一夫〃二四二
〃若月又義〃二三五
〃相沢長明〃二一八
〃村山正民〃二一六
〃小野塚光男〃二一四・一
〃久保田勝策〃二一四
〃佐藤大治〃一〇〇・三
〃松沢保雄〃一九九
〃本山房太郎〃一九七
〃南雲終治無一八八
〃村山吉太郎〃一八七
〃樋口藤夫社一八六・五
〃佐藤五良治無一八四・二
〃山岸政栄〃一七八
〃樋口彦市〃一七六・四
〃小野塚吉三郎〃一六九・八
〃高沢佐平〃一五〇
〃布施源一郎〃一四五
次本山林一〃一四三
高沢正二〃一三五・七
高橋初巳〃一三五
村山藤一郎〃六六
福原富雄〃六二・四



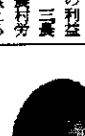
無所属　松沢　保雄(39)

主張
一、医療問題の解決
一、無雪道路実施に伴う道路の拡張と早期舗装促進による道路整備
一、農業の振興と積極的な観光行政による産業の発展
一、医療施設の整備充実による医療問題の早期解決
一、教育の機会均等を基盤とした教育施設の整備拡充



無所属　福原　廣道(52)

組織記長です。

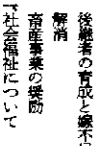


無所属　佐藤　大治(45)

平和と民主主義を守り、社会的経済的発展を期し、明るく豊かな町造りに町民と共に進みたい。
一、町の基幹産業である農業に希望を持ち安心して生活できる様、土地改良農道整備に力を傾きたい。
二、生命と健康を守るため医師増員、医療施設の充実は緊急の問題として特に努力する。
三、地域格差、交通事故防止のため道路交通網の整備は極めて大切であり町発展の要である。これに力を注ぐ。
四、未来をになう青少年のために高校教育を含めて、施設と内容が充実されるよう、努力する。

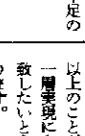
無所属　本山房太郎(67)

○豊かな町造りのために
・医療施設の充実をはかる
・社会福祉事業の徹底
・出稼対策の確立
○農道を整備し能率の増進と増収を図る。
・地域に合った産業の開発と農閑期を利用した副業の導入をする。
・温泉資源地雪等有効に利用して観光収入の増大を図る。
以上のことがらについて一層実現に向ってまい進致したいと念願致して居ります。



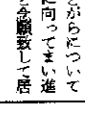
無所属　村山吉太郎(63)

医師の増員と中央診療所の設置（高時医院の設備）
保健要員の確保
「教育に関する諸問題
小中学校の通学道路完備
中学校統合（寄宿の設備）
高校の全日制昇格
「豪雪対策
冬期間交通の確保
道路の早期舗装
「農業振興の対策
肥かごいらない農業
農道の新設と整備
後継者の育成と嫁不足の解消
商産業の奨励
「社会福祉について
年寄には希望と夢を
婦人層の場を（農業近代化による休日制の実施）



無所属　南雲　終治(49)

「医療機関の中央設置
「学校統合による設備の充実
「町農道の改良整備
「農、産業発展のために指導体制の強化
「天然資源と観光開発の推進
「冬期間の消防組織の確立
以上の各項目に対し真剣に努力します。

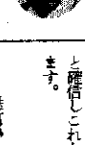


無所属　樋口　彦市(52)

私の考え
「医療機関の中央設置
「学校統合による設備の充実
「町農道の改良整備
「農、産業発展のために指導体制の強化
「天然資源と観光開発の推進
「冬期間の消防組織の確立
以上の各項目に対し真剣に努力します。
農道の整備と後継者対策
著しい文化発展のヒズミは、農村の後継者問題を深刻にしています。
若い人達に町の農業が一層機械化され、近代化されることを希望しています。
私はその具体化の第一歩として一般道路はもちろんですが就中農道の整備を強く主張します。
松之山は過去四年間地区の復旧工事に全力をあげてきました。今後は農道の整備にも大巾な補助金を計上して、積極的な開発指導を行なうべきであります。
このことは、米の増産にも又後継者対策にも関連しかつ町の青壮年層が要望している現実な問題だと思っています。

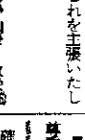
社会党　樋口　博夫(39)

議会は町長の出した議案に意見を述べ町民の声を町政に反映する場であります。何でも賛成、議会に正論を主張し町政を監視するとともに町民の声が町政に反映する様努力する。
私の主張
「町民の声を広く町政に反映するため陳情請願の窓口役として町民に奉仕する。
「松之山中央診療所の新設並びに湯本蒲田診療所の充実とともに奨学金制度に依る町内出身の医者の養成に努力したい。
「松之山農業の発展のため農民の自主的意見を基本として稲作、葉タバコ共同養蚕発展に努め農業予算の増大を図る。
「出稼ぎ組合を強化育成し町独自の労働災害補償制度を確立する。
「学校給食費と教科書の全額町費負担並びに学区毎の水泳プールの新設に努力する。



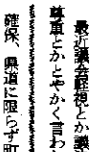
無所属　佐藤五良治(60)

立候補にあたり私の主張
町政も過去四年間は地区復旧に当局も議会もこれに全力を尽くした関係で教育産業社会等生関係の仕事が非常に遅れました。この遅れを取りもどすため教育関係では学校統合と施設の完備高校の全日制実施、産業関係では構造改善事業や県の山村振興の指定を受入れて早急に長期計画の樹立観光事業に積極的に取り組む事と、これに関連した副業取入の増大社会福祉関係では医療施設の充実中央診療所の改築と医師の増員によって医療の完備、以上の完全実施が現在の松之山で最も急を要する主要施策であると確信しこれを主張いたします。



無所属　山岸　政栄(54)

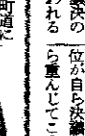
へき地、豪雪、地辺りなど、悪条件の多い、われわれの町では、当面、次の点に力をいれて、町政を進めるべきであると思います。
「地辺り災害の早期復旧処理。
二医療施設の充実整備
三町の条件に適合した農業経営の推進。
四町道、農道、林道などの改修、整備。
五義育施設の充実、とくに高校の全日制確立。
六観光施設の整備と、水資源の開発。



無所属　樋口　彦市(52)

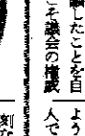
清潔明朗公平無私を信条として町民の代弁者として奉仕し特に次の点に努力したいと思います。
「人命尊重の立場から
医療施設の充実に努力します。
二農業の基盤である農道整備改良に努力します。
三冬期間における交通網の整備と義務教育の完備

去る八月三十日の選挙に当選された多大の御支援を感謝いたしました。昨日の臨時町議会において四たび議長の指命を受けました。選挙前にお話申し上げましたことはもちろんですが議長として町民の皆さんから信頼を得られ、親しみのある町議会を運営して行く責任の重大さを今さらの様に痛感する次第であります。
最近議会軽視とか議決の尊重とかとやかく言われる確保、県道に限らず町道に到るまで。
四農村後継者対策を真剣に考えてみたいと思います。



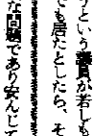
無所属　小野塚吉三郎(60)

私はこのような考えで議会にのぞみます。「松之山町自治体も財政難にもかかわらず町民の望む要求は年々大きく成って行く難問を抱いている実状であり議会と首長との分権は確立しなければならないが貧困から抜け出すには議員町長ともに一体であらねばならない。
二町の発展の障害は貧困である。
婦人会から多く強く要望される健康管理医療施設の充実に力を注ぎ医師のない町となりたくない。三北越線の開通と共に松之山町に新しい町づくりの未来像を心がけ高校振興無雪道路の確保観光産業の発展に国県の援策と相まって町道の整備と町橋の永久橋化に議員として最後の情熱を傾けたい。



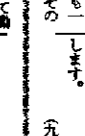
無所属　高沢　佐平(61)

主張したい政策
松之山中央診療所を改築整備し医師定数を増員を計り町民の生命を守り日常生活に不安のない様早急に実現する事。学校教育並びに保育所施設の充実を計りより良い子孫の育成に努力する事。交通安全の確保の為に町道を整備拡張する特に突角の切り除き雪崩防止工事車の待避所等の工事を実施交通事故防止に力を入れる事。冬期間雪に埋まり有限な当地に適切なる副業を国県に探究を求めこれを取り入れて現金収入を増し生活費の補充を計る事。議員に私が選ばれたなら町政のすべてに公平無私住みよい郷土建設確立の為に頑張ります。各位様からも町勢発展の為一層の御声援を願うものであります。



無所属　布施源一郎(53)

有志各位の御推薦により三度立候補いたしました。
過去の議員在任中のいろいろのことを反省し今後は立ちおくれて居る松之山町の諸々施策に微力を尽くしたいと考えて居ります。
中でも山間の農村に乗る深刻な問題であり安心して働くために医療施設の完備が一番大切な問題であると思います。
次は農村振興の為の諸施策であると思いますが極めて大きな問題であると思います。
その他道路交通の問題文教行政の合理化等数々ありますが町長各位の声を身につけて一つ一つ解決をして行くよう努力いたします。



無所属　本山林一郎(43)

ご挨拶

議長　村山　政光

ようですが、議会の権限を高める唯一の道は議会の決議を尊重することではなかろうかと私は思います。そして決議の尊重は役場当局やその他議会外の方々からこれを守って頂くばかりでなく、何よりも先づ議員各位が自ら決議したことを自ら重んじてこそ議会の権威が高まるものと考えます。
自分は議会で決議された意見とは反対の意見であったのだから、あるいは自分はその時欠席して決議に加わらなかったのだから何を喋っても構わないのだという考えで自分の立場を良くしようという議員が若しも一人でも居たとしたら、その人は折角町民の皆さんの清き一票で得た議員の地位を自ら冒涜とするばかりでなく松の山町議会からそだけ町民の皆さんから信頼を失うのではないでしょうか。
寛容な雰囲気、充分な話合い、少数意見の尊重、これらの結集が複雑として一つの決議になって行くわけです。何卒皆さんの益々御協力をお願いして御挨拶とします。
（九月七日記）

成人式

九月三日松之山中学校講堂で新しく成人となった男女六十数人が集って行なわれ、町長から記念品として男の方には櫛、女の方には鏡が贈られた。

人員は多くなかったが、松之山に将来も頑張るという青年が中心だけに、町政に対して素朴な要求が話されていた。

人権ようご委員に

山岸恒治氏

大字新山（ほっぽ）山岸恒治氏は、本年新に法務大臣より人権ようご委員の委嘱を受けられました。
人権ようご委員は国民に保障されている基本的人権を守り、その人権思想の普及高揚を図るために置かれているものですが、次の問題でお困りの方は無料かつ他にもれることは絶対にありませんから安心してお気軽にその自宅へ相談にお出掛けください。
○私的制裁　人身売買
村八分　強制住居
教育を受ける権利の侵犯
酷使虐待、差別待遇
生活権の侵犯、その他
お困りの問題

子宮ガン検診おわる

子宮ガン検診は九月十三日、松之山小学校と蒲田小学校の二カ所で実施されたが、受診申込みが多いため今回の検診人員は百四十二名に限り、その他の方は来年の検診にまわされた。